



☆「のぶすま」は、高尾山頂にある高尾ビジターセンターにて配布しております。ご希望の方はビジターセンター窓口までお越しください☆

冬の期日限定イベント 『山の名前をあてよう』

昨年も好評だったお昼の地図読みレクチャーを今年もやります！自然解説員が初心者向けに、山の地図の読み方とコンパスの使い方をお教えます。
実施日時：平成20年1月～2月平日の数日間

13:00～13:50

実施場所：高尾山頂ビジターセンター周辺
定員：12人 参加費：無料
申込方法：当日窓口にて先着順
持ち物：暖かい格好、細かい作業のできる手袋。
(地図、コンパスの無料貸出あり)

※実施日の詳細はビジターセンターのホームページもしくは高尾ビジターセンターまでお問い合わせください。参加ご希望の方は当日朝9時以降に高尾ビジターセンターまで実施の有無をご確認下さい。

イベント報告 自然教室 平成19年10月6日(土)

『渡りをするチョウを調べてみよう』



アサギマダラにマーキングをして記録写真を撮る

昨年に引き続き、渡りをするチョウ「アサギマダラ」のマーキング調査を行いました。当日、気温が上がらず、アサギマダラの数も少なかったのですが、マーキングのやり方や記録の取り方などを時間をかけて丁寧にすることができました。

『翅が思ったより丈夫だった』『大人も参加できる昆虫の行事がうれしい』などの声がありました。事前にアサギマダラについて調べてきた方が多く、とても中身の濃い行事となりました。

なお、行事のときにマーキングをしたものではないのですが、2007年秋に高尾でマークしたチョウが神奈川県相模原市大島で再確認されました！

次号予告 季刊「のぶすま」2008春号 Vol.14

季節のトピックス—表紙— 2008年4月1日発行予定
研究路自然情報マップ
研究路クイズ⑤
高尾山今昔その⑤

研究路クイズの答え：(1)②, (2)①, (3)③

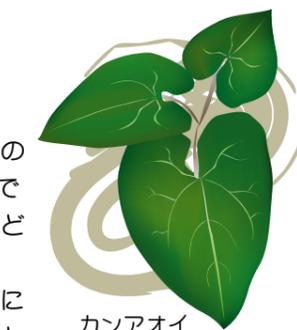
ふじの 解説員のひとりごと

この紋所が
目に入らぬか～！

テレビドラマでおなじみのこのセリフ。徳川家の御紋が入った印籠を目にすると、悪人たちは、「ははーっ」と皆ひれ伏してしまいます。さて、この印籠の御紋をよく見ると、植物の葉が刻印されています。では何の植物をモチーフにしているのでしょうか？



フタバアオイ



カンアオイ

高尾山では、これに近い仲間の「カンアオイ」を観察することができます。真冬になると、ほとんどの草は葉を枯らしてしましますが、カンアオイは葉を落とさずに緑色のままで、林床にひっそりとたたずんでいます。

高尾ビジターセンターのご案内

冬の見どころ遊びどころ満載 無料プログラム

高尾の自然について「スライドショー」(約15分)
毎日 11:00～14:30～
解説員と一緒に歩く「ガイドウォーク」(約50分)
毎日 13:00～

☆団体でのプログラム利用は事前にご相談下さい。

通行止めのお知らせ

高尾林道、大平林道、学習の歩道周辺と小沢林道周辺の道が2008年2月末日まで通行できません。通行予定の方はご注意ください。詳しくは東京神奈川森林管理署(TEL 050-3160-6010)または高尾ビジターセンターホームページまで

編集後記

・寒い冬がやって来ましたが、鳥たちは元気です。私も負けないよう鳥たちに会いに行きますか。J.Y
・おかげさまで創刊3周年となりました。今年もスタッフ一同山頂でおまちしております。C.A

季刊 高尾ビジターセンターニュースレター「のぶすま」
2008年冬号Vol.13 2008年1月4日発行

発行者

東京都高尾ビジターセンター 自然解説員
〒193-0844 東京都八王子市高尾町2176
電話 042-664-7872 FAX 042-662-9926
ホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/~takao-vc/>

購読の方法

80円切手と、封筒(※宛先に送付先の郵便番号・住所・氏名を必ず記載してください。)を送付希望分同封し、上記ビジターセンターまでご郵送下さい。

ちょっと先どり… もう春だよ!

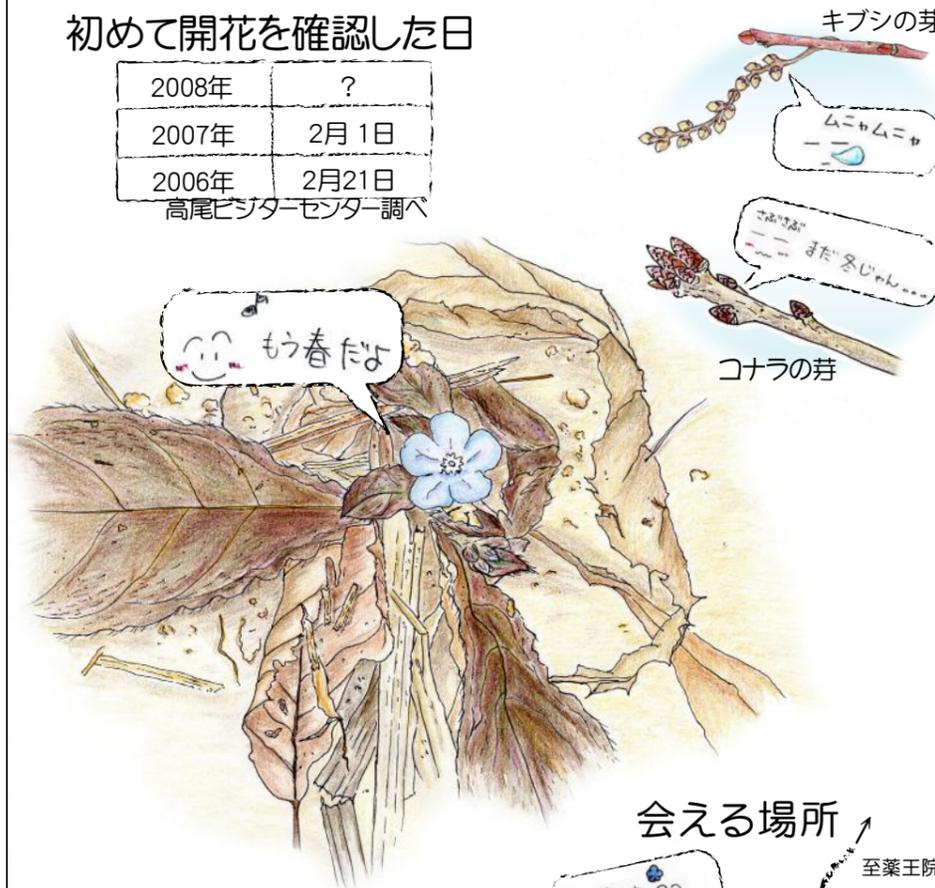
早春の花といえば何を思い浮かべますか？高尾ではキブシ、アブラチャン、ダンコウバイなどが人気があります。

しかしこれらのお花よりさらに早く咲くお花があります。その一つが「ヤマルリソウ」。他の場所だと4～5月に咲くお花ですが、日当たりのよい男坂付近では毎年2月頃咲き始めます。

初めて開花を確認した日

2008年	?
2007年	2月1日
2006年	2月21日

高尾ビジターセンター調べ



さて今年はいつ咲くでしょうか？
みなさんも、ぜひ注目してください。
咲いているのを見つけたら、ビジターセンターへご一報を！

担当：あなだ

ちょっと 登山情報

	日の出時刻	日没時刻	平均気温
1月 1日	6:50	16:39	3.4℃
1月15日	6:50	16:51	
2月 1日	6:41	17:08	3.9℃
2月15日	6:28	17:23	
3月 1日	6:12	17:36	5.3℃
3月15日	5:52	17:48	

2月末日まで高尾林道、大平林道周辺と小沢林道周辺の道が通行止めになります。登山道は凍結の恐れがありますので、足もとに十分注意して下さい。特に4・6号路と、高尾山頂～小仏城山へ向かう道は凍結しやすくなっています。ケーブルカーの運行時刻が短縮されます。日帰りでもライトを携帯すると、いざという時に役立ちます。気温が低いので、防寒着をお忘れなく。

※記載した日の出・日没時刻は東京での時刻に、平均気温は八王子市の気温になります。高尾山頂での気温はこの平均気温より3℃ほど低くなります。

のぶすま

2008年冬号 Vol.13

「のぶすま」とは、ムササビの古い呼び名です。高尾山に住む人気者のムササビにあやかって「のぶすま」とつけました。

季刊 高尾ビジターセンターニュースレター

高尾山 其の肆
4コマ漫画

解説員アラツの挑戦!

作: あらつ 画: ぼん



1・2・3月の ビジターセンター発

4号路自然情報

葉っぱの落ちた4号路は見通しが良くなり、小さな野鳥の姿や、木々の梢も先の方まで見ることができます。小さな木の芽が寒い冬を耐え、春に向かって徐々にふくらんでくるようすを見られるのもこの時期だけです。

冬の野鳥情報

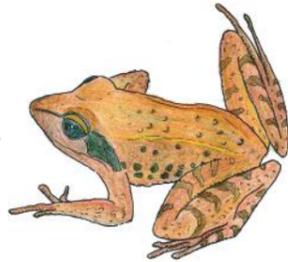
エナガ、シジウカラ、ヤマガラ、ヒガラ、コガラ、メジロ、シロハラ、イカル、クロジ、アオゲラ、ツグミ、ヒヨドリ、ルリビタキ、アトリ

さあ、頼りはあなたの5感



春の声?

吊り橋の下の方から甲高い声が聞こえたら、ヤマアカガエルの登場です。まだまだ寒い2月の頃、産卵のため冬眠から一旦さめて水辺に集まります。聞こえ方は人によりさまざま、ニヤニヤニヤニヤ...と聞こえる人も。



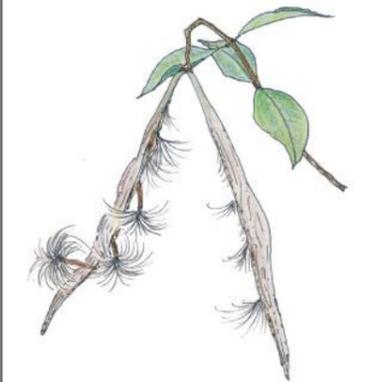
冬のごちそう

冬になると、大きな木の枝にブドウのような房状の赤い実が沢山つり下がっているのが目につきます。イイギリの実です。野鳥たちにとってこの実は、寒い冬の間の命をつなぐ貴重な食料で、ヒヨドリやツグミなどが食べに集まります。



どこへ行くの?

高い木にからんだツルの先に、箸のような形の二本の細長い実(袋果)がついています。テイカカズラの実です。冬になると実が割れて中から綿毛(冠毛)のついた種が飛び出しますが、行き先は風まかせです。



大好き?

カヤの木に抱きついてるのはアカガシの木です。じっと見ていると、アカガシはうれしそうですが、抱きつかれたカヤの木は、何だかとまどっているように見えるのは、私だけでしょうか。



担当: やぎした

研究路クイズ Q4 4号路編

本当に高尾山にいる生きものはどれ?

(ヒント) うえの4号路の紹介で出てきた動植物をよく読んでね。

- (1) ①オヤマヘカエル ②ヤマアカガエル ③オウチヘカエル
- (2) ①クロジ ②アカジ ③ミソジ
- (3) ①マドリ ②アオリ ③アトリ

答えはこのニュースレターのどこかと裏の次号予告の下にあるよ。



高尾山今昔 その④

展望 かつて高尾山頂(大見晴らし)は、茅場で頻りに草刈をしていたため見晴らしが良く、関東地方を一望できたそうです。現在も天気の良い日は、江ノ島や丹沢山塊、富士山などを見ることが出来ますが、木々が大きくなり以前ほど見晴らしはよくありません。ところで、右のイラストはビジターセンターの地階にある写真をイラスト化したもので、昭和2年(1927年)に高尾山頂(大見晴らし)から見た展望と思われます。私は左に見える道が紅葉台で、奥の高い山が小仏城山と推測していますが、解説員の中には、これは紅葉台から見た展望で左に見える道は一丁平では?という推測もあります。皆さんはどう思いますか?ご意見をお待ちしています。



担当: はやし